



心遣いと思いやり

校長 小松 敏彦

長い2学期もあっという間に過ぎ去ろうとしています。3つの季節が味わえ、行事も多い学期でしたが、保護者や地域の皆様にはさまざまな協力をいただきありがとうございました。市民会館で行われた合唱コンクールでは嬉しいことがありました。本番前の1ベルが鳴った途端、それまでざわついていた会場が水を打ったような静けさになり、開演を待つ生徒たち。会館の舞台係の人がわざわざ袖までやってきて、「素晴らしい学校ですね」とほめてくださいました。こんなことは長い教員生活の中で初めてのことでした。着実に子どもたちが成長しているのを感じました。

21日間ブレスレット作戦

不満を言わないようにすると、人生のすべてが上手くいくそうです。腕にブレスレットをはめ、不平不満や人の悪口を一度でも口にしたら、反対の腕にブレスレットをはめかえます。そして、その時点から再スタート。たいていの人の場合、一日に何回もはめかえなければなりません。そのくらい人は、不平不満を口にしているものなのです。そして、一度もブレスレットをはめかえることなく21日間を過ごせたら、人生が変わるというものです。そこまでたどり着くのに4ヶ月から8ヶ月かかるそうです。

エピソード

これを実践したハリー・タッカーという人のエピソードです。

最近、旅行したときのことで。悪天候のために多くのフライトがキャンセルになりました。私はゲートのそばで、カウンターの気の毒な航空会社職員を眺めていました。たくさんの乗客が、この悪天候もフライトキャンセルも、すべてこの職員のせいであるかのように責めました。彼女の精神状態は、もう限界に近づいているように見えました。私は、苦情を言う人たちの列に加わり、自分の番を待ちました。順番が来

て、カウンターの前に立つと、彼女は顔にしわを寄せ、疲れきった顔で私を見上げて、「お待たせしました」と言い、目には涙がにじんでいました。私は彼女に、「適当に忙しそうなフリをしてください。あなたに一息つかせようと思って列に並んだんです」と言いました。そして、「この人たちは自分のうっぷんを晴らそうとしているだけです。今、ここで起きていることなど、ほんの瑣末なことに過ぎません。こんなことで、心をすり減らしてはいけませんよ」と続けました。こうして彼女と少しの間話をして、彼女がいくらか元気を取り戻したように見えたので私は、「次の乗客に対応しなくちゃね。じゃあ元気を出して」と言いました。私を見上げた彼女の目にはまたうっすらと涙が光りました。「ありがとうございました。なんてお礼を言っているのか」私はにっこりして、「それより、あなたがいつか困っている人を見たら、親切にしてあげてください」と言いました。

心遣いと思いやり

このエピソードを読んで、はっとしました。自分は苦情を言う人の一員ではないかと。苦情を言っても何の解決もしないことは分かっている、誰かに不満をぶつけたという気持ちを持っていないかと。

ハリー・タッカーさんのような心遣いはなかなか実行できないかもしれませんが、思いやりの気持ちを持つことならできそうな気がします。不平不満を言って人に当たったり、ましてや自分が悪いのにもかかわらず他人を責めたりなどはもってのほかです。

人生のすべてが上手くいくために心遣いや思いやりの気持ちを持つのではなく、人として成長するために、不平や不満をできるだけ慎み、心遣いができるようになりたいですね。

子どもたちが合唱コンクールで見せた成長のように、大人も成長しなければいけないと痛感しました。

12月の行事予定

日	曜	行事予定	給食
1	日		
2	月	3-2保育実習	○
3	火	学校朝会	○
4	水	生徒会実行委員会	○
5	木	避難訓練 3年願書写真撮影 地域防災連絡会議[19:00~、]	○
6	金		○
7	土		
8	日		
9	月		○
10	火	生徒会朝会	○
11	水	3年三者面談	○
12	木	3年三者面談	○
13	金	3年三者面談/1・2年保護者会 6校時カット	○
14	土		
15	日		
16	月		○
17	火		○
18	水		○
19	木	心の声かけ運動 2年学年集会 給食終了	○
20	金	短縮授業 1・3年学年集会 大掃除	
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火	終業式	
25	水		
26	木		冬季休業日
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火	大晦日	

冬季休業日

↑ ↓

<1月の主な行事予定>

- 8日(水)始業式
- 9日(木)朝のコミュニケーション運動 給食開始 3年学カテスト
- 10日(金)朝のコミュニケーション運動 月曜授業
- 14日(火)三達検証テスト
- 21日(火)~23(木)1年スキー林間
- 25日(土)第5回土曜日授業
- 28日(火)~30日(木)3年三者面談
- 31日(金)平成26年度新入生保護者会(於:石神小学校)

新座市秋季体育大会 (硬式テニス女子)

初級女子 準優勝

小窪 夕穂(2-4) 山田 咲希(2-4)ペア

初級女子 第3位

金子 実夢(2-3) 成塚みなみ(2-3)ペア

新座市人権作文入選者

森田 隼斗(1-4) 米澤 和也(3-5)

新座市子ども暗唱大会(中学生の部)

最優秀賞 内山紗里霞(3-5)

優良賞 伊藤 夢夏(2-1)

第37回新座市民まつり文化祭俳句大会

小中学生部門

優秀賞 清野 友輝(3-3)

優良賞 望月 雄大(1-3)砂原 美陽(1-3)

砂川 めい(3-5)

佳作賞 金井 芹加(1-5) 蒔田 志乃(2-5)

大河原 美咲(3-4)

朝霞地区教育科学振興展

優良賞「食品パワーでカビ防止」

深沢 啓介(2-1)

第37回アンサンブルコンテスト(西部地区)

吹奏楽部

金管七重奏 銀賞

郷土を描く美術展

(北足立南部地区展入選者)

長浜 有生(1-2)

永原 佳奈(1-3)

谷口莉里佳(1-4)

堀内 元太(1-5)

細沼 恵(2-1)

山本 健太(2-1)

金子 実夢(2-3)

荒井 夕渚(2-4) 鈴木 猛留(3-2)

佐藤 秀亮(3-3) 只野 慧世(3-3)



アンサンブルコンテスト(狭山市民会)

給食費・教材費引落としのお願い

給食費・教材費の引落とし日は、毎月5日です。前日までに、口座残高のご確認をお願いします。引き落としを原則としておりますので、ご協力ください。



第34回合唱コンクール

11月2日(土)、『奏でよう! 想いを。響かせよう! 希望を。届けよう! 詞(うた)を。』をスローガンに第34回合唱コンクールを開催しました。今年の合唱コンクールは体育館改修工事の関係で市民会館で行われましたが、保護者の皆様には、色々な点でご迷惑をおかけしました。

各学年の優秀賞クラスは11月12日に行われた市内小中学校音楽会で六中の代表として美しい歌声を披露しました。また、3年4組は、同じ日に行われた石神小学校の朝会で、中学生らしい歌声を披露しましたが、これは、小中一貫教育の取組として行われたものです。

結果は次のとおりです。

優秀賞

1年: 1組「かえられないもの」

2年: 1組「明日へ」

3年: 1組「予感」

優良賞

1年: 3組「大切なもの」

2年: 2組「COSMOS」

3年: 4組「青葉の歌」



石神小学校の朝会で合唱披露(3年4組)